



宮 里 六 郎 教 授

宮里六郎教授 経歴・業績

宮里 六郎 1955年1月30日 生

履 歴

1. 学 歴

- 1973年 4月 中央大学文学部哲学科教育学専攻入学
- 1978年 3月 中央大学文学部哲学科教育学専攻卒業
- 1978年 4月 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻入学
- 1980年 3月 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程学校教育専攻修了

2. 職 歴

- 1981年 4月 東京都中野区立弥生地域センター 青少年対策推進員
- 1982年 4月 國學院大學幼児教育専門学校専任教員
- 1988年 4月 熊本短期大学保育科講師
- 1990年 4月 熊本短期大学保育科助教授
- 1994年 4月 熊本学園大学短期大学部保育科助教授 校名変更
- 1999年 1月 熊本学園大学短期大学部保育科教授
- 2000年 4月 熊本学園大学社会福祉学部社会福祉学科教授 所属変更
- 2005年 4月 熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科教授 所属変更
- その他非常勤講師 熊本大学教育学部 熊本市医師会看護専門学校
- 集中講義 長崎大学教育学部、大分大学教育学部、宮崎大学教育学部

3. 学内役職

- 2002年 1月1日～2003年 12月31日 第一部社会福祉学科長
- 2004年 1月1日～2004年 12月31日 第二部社会福祉学科長
- 2005年 1月1日～2005年 12月31日 第一部社会福祉学科長
- 2010年 10月1日～2015年 3月31日 付属敬愛幼稚園長
- 2010年 10月1日～2015年 3月31日 熊本学園評議員

4. 担当科目

- ・熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科 保育学担当
- 「保育内容論Ⅰ」「保育内容論Ⅱ」「保育内容研究・仲間関係」「保育内容研究・ことば」
- 「保育内容総論」「保育方法論」「保育実習指導Ⅰ A」「保育実習指導Ⅱ」
- 「入門演習」「卒業演習」「子ども家庭福祉演習」「保育・教職総合演習」

5. 社会的活動

- ・熊本県社会福祉審議会児童分科会委員長
熊本県社会福祉審議会児童分科会審査部会委員、熊本県・熊本市里親推進協議会委員長
- ・大津町子ども子育て会議委員長、多良木町子ども子育て会議委員長
山都町子ども子育て会議委員、中央町エンゼルプラン策定委員会委員長
- ・社会福祉法人「湧水会」理事、社会福祉法人「ひまわり保育園」理事
社会福祉法人「たくまの里」理事
- ・全国保育問題研究協議会常任委員、『季刊 保育問題研究』編集委員長
全国保育問題研究集会分科会運営委員<保育政策、保育時間、異年齢保育>
- ・全国保育団体連絡会常任委員、全国保育合同研究集会分科会運営委員<過疎地>
- ・九州保育団体合同研究集会常任委員会第三代代表、常任委員、分科会運営委員

6. 所属学会等

日本教育学会、日本保育学会、九州教育学会、日本発達心理学会、日本教育方法学会

7. 表彰・学位

受賞「幼稚園教育実習に関する研究(8)」1990年 日本保育学会

学位 教育学修士 1980年 東京学芸大学

「教育行政における住民自治原理と教育委員会制度－東京都中野区における教育委員
準公選運動を中心に」

8. 資格・免許状等

中学校教諭一種免許状・高等学校教諭二種免許状(国語科)1980年

研究業績

I 著書

1. 単著

- ・『「荒れる子」「キレル子」と保育・子育て－乳幼児期の育ちと大人のかかわり』
かもがわ出版 2001年12月
- ・『「子どもを真ん中に」を疑う－これからの保育と子ども家庭福祉－』
かもがわ出版 2014年4月

2. 共著

- ・『保育に生かす実践記録－書く、話す、深める』かもがわ出版(古庄範子氏との共著)
2006年5月 1部宮里「場面記録の書き方」

3. 分担執筆

- ・『教育委員準公選の記録－中野の教育自治と参加の歩み』中野区編著 総合労働研究所
1982年3月 「教育委員準公選の背景」「条例制定請求の成功」「住民合意の成立」
- ・『幼児教育の基礎と展開』中嶋邦彦・三原征次編著 コレール社 1998年8月
「保育所・幼稚園の制度と行財政」
- ・『「保育の質」の探求』ミネルヴァ書房 金田利子・諏訪きぬ・土方弘子編著
2000年6月 「保育実践の構造と保育の質」
- ・『保育小辞典』大月書店 2000年6月
教材・教具、保育士、経験主義、就園率、就学、就学前教育、過疎地の保育、異年齢
保育、集団づくり、当番・係活動、全国生活指導研究協議会、朝の会、管理
- ・『基礎から学ぶ保育制度』保育研究所編 草土文化 2001年8月
「過疎地の保育制度の実態と課題」
- ・『子ども家庭福祉のフロンティア』伊藤・中谷編 晃洋書房 2008年4月
「親との関係づくりと支援」
- ・『保育所給食と子どもの豊かな育ち』かがわ出版 2009年2月
「保護者の変化と関係づくり－子どものために親も子も支える保育を」
- ・『保育実践のまなざし－戦後保育実践記録の60年』かがわ出版 2010年6月
「舞鶴幼稚園 たてわり保育－異年齢交流保育模索の悩みと工夫に学ぶ」「丸尾ふさ
つぶやきにドラマを見いだして－子ども中心主義保育を実践的に問い直す」
- ・『異年齢保育の実践と計画』ひとなる書房 2010年8月
「未知の世界へ はじめの一步、親も子も」「離れてたって仲間なんだ」コメント
- ・『3.4.5歳児の保育』かがわ出版 2013年8月
「子どもをとりまく大人同士の関係づくり－保育の課題を大人の問題につないで」
- ・『おいしいね！たのしいね！ 給食と保育』かがわ出版 2016年
「給食室と保育室の連携－給食を保育の一環にするための具体的提案」

II 論文

- ・修士論文
「教育行政における住民自治原理と教育委員会制度－東京都中野区教育委員準公選運動を中心」 1980年 東京学芸大学大学院
- ・「教育委員準公選条例の改正」『教育』1980年10月号 国土社
- ・「東京都中野区教育委員準公選全年表」『季刊教育法』1981年7月 総合労働研究所
- ・「保育者養成の現状と課題－2年制幼稚園教員養成課程を中心に」
『國學院大学幼児教育専門学校紀要』1983年10月 創刊号
- ・「幼稚園教育実習の探求－通年教育実習試案」『國學院大學幼児教育専門学校30周年記念
論叢』1985年5月
- ・「延長保育実施の経過と状況」『季刊保育問題研究』96号 1985年11月
新読書社
- ・「幼保問題の最近の動向と実態」『季刊保育問題研究』103号 1987年1月

新読書社

- ・「保育政策研究の基本的課題」『季刊保育問題研究』106号 1987年7月
新読書社
- ・「幼稚園教育要領の改訂と保育内容の構造」『季刊保育問題研究』108号
1987年11月 新読書社
- ・「新・幼稚園教育要領の批判的検討－実践的課題と政策的意図を中心に」
『季刊保育問題研究』119号 1989年1月 新読書社
- ・「子ども中心主義保育の実践的検討」『熊本短大論集』第43巻第1号
1992年10月
- ・「保育内容の構造に関する一考察－授業の必要性和内容」『九州教育学会研究紀要』
第22巻 1994年
- ・「保育所『自己評価』にチェックリスト」『保育研究』通巻64号 建白社
1996年1月
- ・「あそびの発展過程と保育者のかかわり」『季刊保育問題研究』157号
1996年2月 新読書社
- ・「保育内容の構造に関する一考察(2)－あそびと仕事」『熊本学園大学社会福祉研究所所
報』第24号 1996年10月
- ・「延長保育を『夕方の保育』としてとらえ直す」『ちいさいなかま』
1998年11月 草土文化
- ・「過疎地における保育所の実態と課題」『保育白書99』1999年 草土文化
- ・「『荒れる子』『キレル子』を通して保育を見直す」
『保育情報』282号 2000年8月号 保育研究所
- ・「少子化時代の保育を過疎地から考える－保育の灯を消さないで」
『幼児と保育』2000年10月増刊号 小学館
- ・「異年齢保育実践の課題と保育計画づくり」
『季刊保育問題研究』190号 2001年8月 新読書社
- ・「過疎地の保育実践と制度問題をつなぐ」
『保育所問題資料集』2001年度版 全国私立保育園連盟
- ・「子ども達の心の叫びが聞こえますか?－『荒れる子』『キレル子』を通して保育を見直
す」2002年2月『季刊保育問題研究』193号 新読書社
- ・「親との関係づくりと子育て支援－指導でもサービスでもなくパートナーとしての
関係を」2004年6月『季刊保育問題研究』207号 新読書社
- ・「保育所として地域行動計画策定にどう取り組むか」『保育通信』2004年6月
全国私立保育園連盟
- ・「実践記録のとり方、生かし方－場面記録を中心に」2006年2月『季刊保育問題研究』
217号 新読書社
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2006年度報告集』大月書店
- ・「気になる子への対応を考える」『3.4.5歳児の保育』2007年4月号 小学館
- ・「過疎地における保育実践の課題と保育所の役割」『経営懇』

全国民間保育園経営研究懇話会 2007年6月

- ・「行事が近づくと気が重くなる保育者へ」
『現代と保育』68号 2007年7月 ひとなる書房
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 『荒れる子』『キレる子』からのメッセージ」『保育通信』2007年8月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 自尊感情を育てる」『保育通信』2007年9月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 自己主張と自己抑制に折り合いをつける」『保育通信』2007年10月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - クレームは助けを求める親の悲鳴」『保育通信』2007年11月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 指導ではなくパートナーとしての関係を」『保育通信』2007年12月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 親との関係づくりについての実践的提案」『保育通信』2008年1月号 全国私立保育園連盟
- ・「『子どもか親か』ではなく『子どもも親も』 - 親との関係づくりについてタイプ別対応」『保育通信』2008年2月号 全国私立保育園連盟
- ・「荒れる子キレる子とごっこあそび - ごっこあそびにおけるつもりの共有の意味」『北海道の保育31号』2008年 北海道保育問題研究会
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2008年度報告集』大月書店
- ・「職場の人間関係 - 保育者の悩みと職場づくり」熊本保育問題研究会機関誌『唯』2009年6月
- ・「神田英雄 - 子どもの育ちと実践の手だてをつないでくれた人」『現代と保育』77号 ひとなる書房 2010年7月
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2010年度報告集』大月書店
- ・「過疎地の特性を活かした保育の要点」『ぜんほきょう220号』2011年8月
全国社会福祉協議会全国保育協議会
- ・「発達に弱さを抱える子どもの理解と保育・教育 - 周りの子との関係づくりを中心に」『幼年教育165号』全国幼年教育協議会 2011年10月
- ・「異年齢保育実践を深めるために」『季刊保育問題研究 254号』
2012年4月 新読書社
- ・「異年齢保育から保育を問い返す」『現代と保育86号』2013年7月ひとなる書房
- ・「保護者支援の新しいカタチ - 保育所にもソーシャルワーカーの配置を」
『季刊保育問題研究 262号』2013年8月 新読書社
- ・「図書案内 平松知子著 子どもが心のかっとうを超えるとき ひとなる書房」
『季刊保育問題研究 259号』2013年2月 新読書社
- ・「過疎地の保育の現状と課題」『ちいさいなかま』2014年12月号
- ・「明日の保育が楽しみになる記録レッスン」『月刊 ひろば』メイト
2015年4月～2016年3月まで12回連載

- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から—競争と貧困の時代に求められる保育」『保育通信』723号 2015年7月 全国私立保育園連盟
- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から—異年齢保育実践の動向と到達点」『保育通信』724号 2015年8月 全国私立保育園連盟
- ・「乳幼児期の保育のあり方について、異年齢保育の視点から—保育を暮らしという視点から問い直す」『保育通信』725号 2015年9月 全国私立保育園連盟
- ・「荒れる原因と心を整える親の心得」『PHPのびのび子育て』2015年10月号
- ・「幼年教育と保育」『日本の民主教育2015年度報告集』大月書店
- ・「乳幼児期の教育について考える—保育は福祉です!暮らしです!」『保育通信』2016年8月 全国私立保育園連盟
- *全国保育団体研合同究集会報告集「過疎地」関連分科会報告 全国保育団体連絡会『ちいさいなかま』臨時増刊号 第31回集会(1999年)～第48回集会(2016年)

Ⅲ 学会口頭発表

- ・「幼稚園教育実習改善に関する研究(1) — 通年実習の意義と方法」日本保育学会 1987年5月 日本保育学会第40回大会研究論文集
- ・「幼稚園教育実習改善に関する研究(3) — 通年実習の展開仮説と実習園の評価」日本保育学会 1988年5月 日本保育学会第41回大会研究論文集
- ・「保育における話し合い活動に関する一考察」九州教育学会 1992年11月
- ・「保育者養成における実践記録の活用」日本保育学会 1993年5月 日本保育学会第46回大会研究論文集
- ・「保育内容の構造に関する一考察」九州教育学会 1994年11月
- ・「幼児期のあそび指導に関する一考察」日本保育学会 1995年5月 日本保育学会第48回大会研究論文集
- ・「保育内容の構造に関する一考察(2)」1995年11月 九州教育学会
- ・「あそび場面における話し合い活動の指導」日本保育学会 1996年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・「夕方の保育論—夕方の保育研究の意義と課題」日本保育学会 1998年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・自主シンポジウム「『子ども中心保育』への問い」企画「受容と要求の関係から指導を考える」発表 1998年5月 日本保育学会第51回大会研究論文集
- ・「保育における受容と要求—実践記録の分析を通して」日本教育方法学会 1998年10月 日本教育方法学会34回大会発表要旨
- ・「幼児期の仲間関係と仲間づくり—3歳児二人組の分析を通して」日本教育方法学会 1999年3月 日本教育方法学会第35回大会発表要旨
- ・ラウンドテーブル「わが国における保育の質の検証」「保育学・保育実践研究の立場から」話題提供 1999年3月 日本発達心理学会第10回大会
- ・自主シンポジウム「少子化時代の小規模保育を考える—過疎地の保育所問題を中心に」

企画 「過疎地における保育実践の課題」発表 2000年5月

日本保育学会第53回大会研究論文集

- ・自主ラウンドテーブル「少子化時代の小規模保育を考える(2)－過疎地と都市部の接点を探る」企画「過疎地と都市部の接点を探る－適正規模論を中心に」発表 2001年 日本保育学会第54回大会研究論文集
- ・共同研究 「保育者と親との関係づくりに関する研究」(1)～(6) 大元千種[他]
日本保育学会大会研究論文集 2003～2008年
- ・共同研究 「保育者の実践力形成」(1)(2) 大元千種他
日本保育学会研究論文集 2013～2014年
- ・「『子どもがわかる』『保育が見える』保育者の育ちに関する研究」清水陽子他
全国保育士養成協議会第54回研究大会発表論文集 2015年

IV その他

- ・熊本県中央町エンゼルプラン「子どもの声がこだまする町づくり」原案執筆 2000年
- ・「年間指導計画 異年齢」ひまわり保育園（熊本市）執筆指導
『幼児と保育』2000年4月～2001年3月 小学館
- ・「年間指導計画 3歳児」熊本市立保育園自主研修会執筆指導
『幼児と保育』2002年4月～2003年3月 小学館
- ・「年間指導計画 4歳児」熊本市立保育園自主研修会執筆指導
『幼児と保育』2003年4月～2004年3月 小学館
- ・「年間指導計画 5歳児」熊本市立保育園自主研修会執筆指導
『幼児と保育』2004年4月～2005年3月 小学館